

跡見学園女子大学  
人文学フォーラム

執筆者紹介（敬称略）

倉石あつ子 KURAISHI Atsuko（教授／民俗学）  
 篠塚二三男 SHINOZUKA Fumio（教授／西洋美術史）  
 高橋六二 TAKAHASHI Rokuji（教授／古代日本文学）  
 臼田 紘 USUDA Hiroshi（教授／フランス語、フランス文学）  
 藤崎康彦 FUJISAKI Yasuhiko（教授／文化人類学）  
 山田徹雄 YAMADA Tetsuo（教授／西洋経済史）  
 香山はるの KAYAMA Haruno（准教授／英文学）  
 高橋善隆 TAKAHASHI Yoshitaka（兼任講師／政治学）  
 土屋博映 TSUCHIYA Hiroei（教授／日本語学）  
 榊原威征 SAKAKIBARA Shigeyuki（教授／19世紀アメリカ文学）  
 杉本昌裕 SUGIMOTO Masahiro（准教授／美術・工芸）  
 横田恭三 YOKOTA Kyoze（教授／中国書道史）  
 山崎一穎 YAMAZAKI Kazuhide（教授／日本近代文学）  
 嶋田英誠 SHIMADA Hidemasa（教授／東洋美術史〈中国絵画史〉）  
 神野藤昭夫 KANNOTO Akio（教授／日本文学）  
 村松加代子 MURAMATSU Kayoko（教授／英国文学・文化）  
 神山伸弘 KAMIYAMA Nobuhiro（教授／哲学）  
 堀内一男 HORIUCHI Kazuo（教授／社会科教育）  
 ロバート・ホイットロック WHITLOCK, Robert D.（教授／古典語・古典文学）

編集後記

第七号をお届けします。

特集「仮面と憑依」には、民俗学、西洋美術史、古代日本文学、という異なった分野の先生からじつに興味あふれるご論考を寄せていただきました。論文五篇、研究ノート二篇、書道作品、彫刻作品各一篇のご投稿とあわせて、誌面の充実に貢献していただきましたことに感謝申し上げます。

表紙画の選定については、いつもながら、跡見花隈記念資料館のご協力を賜りました。厚く御礼申しあげます。

永年にわたって本学の教育に携わってこられた先生が、本年三月をもって退職されます。山崎一穎先生、堀内一男先生、ロバート・ホイットロック先生です。三先生のお書きになった「思い出の記」は、各先生が本学にとつていかにかけがえのない存在でいらしたかをあらためて教えてくれるように思います。元学長の山崎先生につきましては、複数の先生方に「惜別の言葉」を綴っていただきました。くりかえし味読していただければ幸いです。

最後に、お忙しいなか本誌の完成にご助力いただいた関係各位に心より謝意を表します。

（編者）